

政策調整会議の概要

開催日 平成 31 年 4 月 11 日 (木)

◎項 目

- 1 予算執行方針について【総務部】
- 2 東京事務所ミッションについて【総務部】
- 3 企業の魅力発信支援事業について【商工労働部】
- 4 高知県版 Society5.0 の実現に向けた課題解決型産業創出の加速化について
【商工労働部】

◎内 容

1 予算執行方針について【総務部】

総務部より、予算執行方針について説明及び協議が行われた。

(総務部)

本日、平成 31 年度予算の執行方針について副知事通知、財政課長通知を発出する予定であり、昨年度からの主な変更点等について説明する。

副知事通知は、本年度は第 3 期計画の最終年度であり、引き続き、目標の達成に向けて成果にこだわる姿勢を徹底していただきたい。また、歳出面において、マンパワー確保を含めたスクラップアンドビルドと ICT 等を活用した行政改革の取り組みについて当初予算において強化を図ったことを記載している。加えて、経済の活性化について、当初予算編成を通じて 5 年、10 年後を見据えて各分野の取り組みを大幅に強化していくことや、IoT や AI 等のデジタル技術の積極的な活用を図ることなどを加えた。さらに、本年度からは第 4 期南海トラフ地震対策行動計画が始まることから、取り組みを加速、強化していくことや、豪雨関連についても追記している。

また、財政課長通知については、豪雨災害等の被害への対応により工事発注量が増加していることから、必要があれば明許予算を早めに設定するなどの対応をお願いする。

2 東京事務所ミッションについて【総務部】

総務部より、東京事務所ミッションについて説明及び協議が行われた。

(総務部)

東京事務所ミッションのテーマについて、昨年は 143 項目で、そのうち新規項目は 34 項目あった。本年度は 147 項目あり、そのうち新規項目は 40 項目で、主なものとして、国の医療保険制度改革に関する情報収集や児童福祉法等の一部を改正する法律に関する検討規定等についてなどがある。

単に情報共有ということではなく、政策提言などにも関わってくる部分もあることから、情報のキャッチボールを行うなど相互の連携を密にさせていただくとともに、適宜、変更や追加を行うなど状況に応じた対応をお願いする。

3 企業の魅力発信支援事業について【商工労働部】

商工労働部より、企業の魅力発信支援事業について説明及び協議が行われた。

(商工労働部)

移住促進と人材確保について、本年 4 月 1 日から都市部の人材に県内企業の情報を伝え、都市部からの人材確保や企業とのマッチングを支援する事業を行っている。県は、支援を希望する県内企業からの登録申請を受けて、県税を滞納していないことや就業規

則の届出をしていることなど幾つかの要件を確認したうえで認定を行い、その後、マッチング支援がスタートすることとなる。認定のための確認作業は、基本的には当部が行うが、農業や水産、介護、医療などの法人については、当部のみでは確認が困難な部分もあることから、関係する各部局等に合議をさせていただきたいと考えている。県内企業にこの制度を活用していただき、人材確保等を積極的に進めていきたいと考えているので、各部局等において関係団体や企業への周知をよろしく願います。

4 高知県版 Society5.0 の実現に向けた課題解決型産業創出の加速化について

【商工労働部】

商工労働部より、高知県版 Society5.0 の実現に向けた課題解決型産業創出の加速化について説明及び協議が行われた。

(商工労働部)

I oTやA Iなどのデジタル技術を活用し、あらゆる分野の課題解決と産業振興を進めていきたいと考えており、一昨年には農林水産分野において生産性向上に向けたプロジェクトチームを立ち上げて、課題解決に向けた取り組みを進めてきた。今年度は、全部局において現場のニーズを抽出して課題解決に向けた取り組みを実施したいと考えている。今後、当部において各部局に対して協議、検討に向けた調整等をさせていただくことから、しっかりと取り組みができるよう協力をお願いする。